



Sad news from ICMART

Dear Colleagues and Friends,

It is with sorrow that we communicate to you that our dear friend, Karl Nygren, peacefully left us May 12. After acquiring the coronavirus, he was hospitalized last weekend. His departure today was in peace and with fortunately little medical intervention.

We share with Margareta, his wife, a profound feeling of emptiness but at the same time the joy and privilege of having worked with Karl and become friends for so many years. We shall always carry the memories of his commitment to achieving the highest standards in his work in a humble and compassionate way.

We, as ICMART, will make sure that the memories of this noble man remain alive.

With warm regards,

The International Committee for Monitoring Assisted Reproductive Technologies

(ICMART)

David Adamson, Manish Banker, Georgina Chambers, Jacques de Mouzon, Silke Dyer,
Osamu Ishihara, Markus Kupka, Ragaa Mansour, Fernando Zegers-Hochschild

ICMART より上記お知らせが 2020 年 5 月 13 日にございました。

ICMART Officer でもある本会渉外担当理事石原より会員の先生の皆様へ下記のメッセージをお届けいたします。

訃報

ICMART Officer 石原 理

Karl-Gösta Nygren 先生は、2020 年 5 月 12 日に、ストックホルムで COVID-19 感染症のために、お亡くなりになりました。享年 81 歳でした。

Nygren 先生は、ESHRE など国際学会で広く活動されるとともに、ICMART の前 Chair として長らく活躍され、引退後も積極的に活動、発言されておりました。2005 年に熊本で開催された第 50 回日本不妊学会の際には、来日され ICMART シンポジウムと ICMART セミナーのプログラムを主導しました。わが国における安全で有効な生殖医療を発展させるためにレジストリーが必要かつ重要であることを広く訴え、今日のわが国の ART 登録システムの設立にも大きな影響を与えたといえます。

この悲しいお知らせをご報告するとともに、日本生殖医学会の会員各位におかれましては、ご健康にご留意されお過ごしいただきますよう、お祈り申し上げます。

Mentor として長い間直接ご指導いただいた立場から、心から Nygren 先生のご冥福をお祈りするとともに、先生のご遺志を継いで、今後の生殖医療の発展のために一層努力することを誓わせていただきます。

写真 2015.9 スtockホルムの自宅で（石原撮影）

